



「第 32 回垂水市小学校水泳記録会」



No.80

平成 21 年 8 月 15 日発行

たるみず

市議会だより

平成 21 年第 2 回定例会

- 一般質問 ②～⑥
- 議案等の審議結果 ⑦
- 錦江湾横断道路(鹿児島・桜島間)
調査特別委員会設置 ⑧
- 議員表彰 ⑧

発行／垂水市議会
編集／垂水市議会だより編集委員会
鹿児島県垂水市上町 114 番地
Tel 0994-32-1111 (358)

一般質問

平成21年第2回定例会は、5月29日から6月18日まで21日間の会期で開かれ、9日・10日の本会議で10人の議員が一般質問をおこないました。

- 紙面の都合により主な項目について、質問と答弁の要旨を質問者の文責により掲載しております。
- 掲載の順番は質問順（質問通告書提出順）です。
- 詳細につきましては、図書館・両支所・市役所2階の情報公開室にあります“会議録”をご覧ください。
※本市のホームページでもご覧いただけます。（会議録は8月下旬より閲覧できます。）



市役所内の清掃は職員自ら実施するべきでは？

大藪 藤幸 議員

問

市職員の公務以外の活動について、課長会のボランティア清掃作業、地域担当職員制度での活躍、スポーツ少年団の指導、フェスタ等の準備作業、高峠つづじヶ丘公園のボランティア作業など相当職員も頑張っておられ、職員の意識向上は本当に目覚ましいものがあると思っております。ただ、もう一歩近づけば100点に近い評価ができるのではないかと、それが庁舎及び公の施設の清掃作業であります。現在、シルバー人材センターへ委託（年間委託料300万円）をされておりますが、会社なり経営者なりから考えると自分の職場は朝10分、15分早く来て仕事に取りかかる準備をした。職員は自分の城は自分たちで片付け、清掃をしているのだとアピールする必要があると思うが、どのように考えておられるのか見解を伺いたい。

答

職員の本心はやりたいたいという気持ちだと思う。本市では、市民と協働のまちづくりを目指し

ているので、当然庁舎の清掃は職員でやらなければいけないと思っている。しかしながらシルバーの雇用を奪うのではないかとというような懸念を職員が持っているのも事実であります。シルバー人材センターの現状は、現在167名、昨年で大体21名会員が増えており、今後は高齢化に伴いどんどん会員が増える傾向にあると思う。シルバー人材センターの派遣事業、請負事業は若干増えてはいるが、今後増えるかというのも疑問である。ただ、一方では、高齢者の方々が社会の一員として役に立っておられ、ここに生きがいを感じ楽しく健康に過ごしていただく側面からするとシルバー人材センターの果たす役割は大きいものがあると思いますので、これを否定することは現実では難しいと思う。いろいろな問題があるがどこまで許されて、どこまでした方が良いのか、職員がまだやれるところがあるのか、今後検討していきたいと思う。



高齢化社会に向け介護を必要とする市民の要望と対応は？

田平 輝也 議員

問

市民の高齢化率は約34・7%で県内でも上位であります。今後は、介護を必要とされる人が増加すると思われる中で、市民の要望に対してどのような対策をされているのか。特別養護老人ホームや他施設等の待機者はどれ位なのか。ひとり暮らしの単身高齢者が4年間で450世帯ほど増えているが現状と問題点は？

答

最も多い要望が、ヘルパーの派遣で392名、次に通所によるリハビリが320名、デイサービス希望者が241名などであり、他に福祉用具の貸与・購入や、住宅改修などの要望も強くありました。また、在宅で受けられる医療や介護サービスの整備、病气や介護の予防対策を多くの方が望まれております。今後は、地域密着型サービスの充実を図ってまいります。特別養護老人ホームや施設などへの待機者数は全体で約130名位という状況です。単身高齢者数は市内で1,786世帯の24・4%で4世帯に1件が単身

問

高齢者世帯であります。校区ごとでは新城、牛根麓地区が3世帯に1世帯は単身の高齢者世帯となっています。単身高齢者の抱える問題としては、生活の不安、買物や通院、そして緊急時の対応や財産の管理等のようです。これらの課題に対しては、十分検討をしてまいります。

答

道に駅たるみずは開業して4年が過ぎたようですが、来客数、経営状況の推移、また今後の計画を伺いたい。

問

来客数は17年度より順調に伸び19年度は90万3千人、20年度は石油高騰や景気の影響もあり86万7千人となりました。売上げに関しては、毎年伸びている。今後の取組みとしてレストランの拡張計画を考えている。

答

水道事業の今後の計画は？
今後、浄水場改修工事、浜平大都線を主に配水本管の新設、国道拡幅、市道改良に伴う工事の計画をしております。



おろごめ

環境整備と 悪臭対策について



北方 貞明 議員

問 悪臭の発生源は、一般家庭、生産・製造業の事業所や野焼きなどと考えられるが、悪臭の法的規準、市民からの苦情の内容、そして苦情の解決はできたのか？

答 悪臭対策の法的規準は、悪臭防止法で生活環境保全を目的に、昭和46年法制定当時はアンモニアなど5物質でしたが、現在22物質が指定されており、事業所等の排水口から気散した悪臭物質も増加していることから、平成6年4月、排出水に含まれる悪臭物質、硫化水素、メチルカプタン、硫化メチル、二酸化メチルの規制基準が設定された。平成20年度の市民からの苦情は、野焼きによる悪臭が6件、畜産事業所3件、製造工場1件、合計10件です。悪臭苦情の解決策は、野焼きの場合はすぐに消火し、畜産事業所や製造工場の場合は、関係各課で指導します。特に臭いのひどい場合は保健所などと立入検査後、改善指導を行ないます。

問 問伐材の有効利用について。

問伐材の有効利用について。

答 本市の場合、搬出可能な市有林の間伐材は市場に出し、収入としております。ほとんどが搬出の作業道がなく、放置している。今後森林組合と協議し、搬出作業道の設置を検討したい。木質バイオマスエネルギー活用として、チップ、ペレット等の研究はされているが、利用する施設の経費等の問題がある。これらについても林業関係者と情報収集等を行っていききたい。

問 生活排水溝整備について、下水側溝がなく宅地内に自然沈下している家庭もあり環境、衛生面で悪影響を及ぼしているが、下水側溝整備はできないのか？

答 対象住戸1戸以下でも環境衛生や歩行者往來の安全面など考慮し、整備推進を図ってまいります。

(その他の質問事項)
○陸上競技場の第4種公認について。

事故多発！新城中央農道の 線形改良工事・安全対策は？



感王寺 耕造 議員

問 平成19年第4回定例会で指摘しました、新城鉄道跡地農道の市道移管への進捗状況は？またこの農道では、事故が多発しているが、線形改良工事、ガードレールの設置、道路標識の整備等が必要と思われるが対応は？

答 農道から市道への移管につきましても、安易な市道への移管がなされているとの新聞報道があり、農林水産省の通達（農道は農道として管理する旨）もありましたことから、移管についての協議が慎重になっておりました。大きな線形改良工事につきまして、多大な予算が伴うことから、二年後に全線開通します古江バイパスの状況を勘案しながら、着手の有無を考えてまいります。ただ事故が多発しておりますことから、鉄道公園の五差路、見通しの悪い地点につきましては、部分的な線形改良工事、ガードレール設置、安全標識の整備等対応してまいります。

鹿児島県水土里情報推進協議会に加入し、農地情報整備促進事業に取り組もうとされており。この事業は、農業・農地情報システムの整備を主目的としておりますが、税務課の徴収対策、総務課の防災対策、土木課の国調等の活用も考えられます。ワーキンググループを作り、全課的な利用方法を考えるべきだと思っておりますが見解を伺います。

答 この事業につきましても、農林課が所管でありますので議員指摘の農地情報以外の活用につきましても、水土里情報推進協議会とも詰めていきまして、各課と連絡をとりながら情報の活用を図ってまいります。まずは、農業サイドでスタートし、事務の合理化を考え、各課での活用を一つ一つ検討してまいります。

(その他の質問事項)
○トラクター転落死亡事故について（農作業安全講習会・ガードレール等の設置・救急救命措置は？）

問 本年2月3日、本市でも

は？



錦江湾クリーンアップ作戦



父子家庭にも 児童扶養手当の充実を！

池山 節夫 議員

問 過去に流行した新型インフルエンザは第2波、第3波の襲来の際に膨大な死者を出しており、スペイン風邪も凶暴化した第2波、

第3波の流行で最終的には当時の世界人口20億人の3分の1が感染し、第一次世界大戦の戦死者の四倍に当たる4千万人以上が死亡しました。今回の新型インフルエンザはスペイン風邪の再来ではと危惧されますが、第2波に備えるための新型インフルエンザ対策行動計画の策定状況について教えてください。

答 新型インフルエンザ対策行動計画の策定についてですが、県のガイドラインを踏まえまして、「垂水市新型インフルエンザ対応マニュアル」の作成を行っております。第二波に備えても医療機関、事業者、関係団体と協力しまして、地域に応じた柔軟な対応を行う必要がありますと考えております。

問 タバコを吸う人は休憩だけでなく、吸わない職員や市民から見たらサボリです。それが一日に一回、10分で6本吸ったとすると一時

間、臨時職員でも自給七百円、職員はもっと高い。タバコ喫煙と健康被害についてと市役所内禁煙について見解を伺います。

答 タバコに含まれているニコチンは、麻薬と同じような薬物依存の症状を引き起こすことです。吸わない職員や市役所に来られた一般市民から、タバコを吸っている職員への非難は多くなっています。庁舎内での喫煙は全面禁止に、市民からも理解の得られる場所はないか検討してまいりたいと考えております。

問 母子家庭には児童扶養手当があるのに父子家庭にないのは同じ境遇の児童が不平等に扱われていると思うが見解をお聞かせください。

答 父子家庭がどういう環境にあるのか、子育て支援の全体の中の優先順位の中で考えていかなければいけないと思っております。

○その他の質問事項
○プレミア付商品券



FM放送を最大限に活用して 人災ゼロのまちに！

川畑 三郎 議員

問 5月24日垂水市総合防災訓練が牛根二川を中心に実施されたようであります。垂水市消防本部、鹿屋、国分自衛隊、鹿屋警察署など多くの団体や小・中学生、保護者など一般市民が多数参加

され実のある訓練であったかと考えます。この成果を生かして、人災ゼロを目指さなければなりません。防災対策については万全の対策が必要であります。今年度の取組についてお知らせください。

答 これからいよいよ梅雨・台風シーズンとなり、行政としても事前に災害に備えてのさまざまな情報発信をしなければならぬと考えています。市報6月号で避難所の確認や避難する際の心得などを掲載し、市内全世帯の皆様へ周知を図っています。また、大雨や台風時には防災無線での音声が届き取れにくくなることから、新たな災害情報伝達手段として、今回開局した「たるみずコミュニティFM」放送を聞いて正確な情報を得

ていただきたいと考えています。FM放送の周波数、内容等については、今後継続的に市民への啓発をしていきたい。

問 各学校では統合に向けて着々と準備が進んでいると聞きます。そこで統合後の施設整備計画についてお知らせください。

答 統合後に使用する現垂水中学校の施設については、本年4月に耐震診断委託業務を発注しました。8月頃には大規模改修工事の実設計業務委託を発注する予定です。耐震診断の結果によりますが、補強が必要な場合には補強工事を含めた大規模改修工事を22年度から進めていく計画です。また仮校舎の建設を21年度で行う計画でしたが、補助採択年度の関係で仮校舎建設も22年度に変更となりました。3年かけての整備となり、生徒、学校関係者、保護者等には申し訳なく思っているが、外構工事・運動場整備等も検討し、統合中学校にふさわしい環境作り

に努力し、安全・安心な施設整備を進めたいと考えています。



猿ヶ城活性化施設職員視察



21年度補正予算垂水市分 2億3,000万円の十分な活用を！

森 正勝 議員

問

バイオマスフィールドテ
スト事業について当初の目的はあ
る程度達成されたと思いますが、
NEDOあるいは民間会社との契
約はどのようになっていたのか、
説明をお願いします。また過疎債
の対象にならないということ、
年間400万円程度の維持管理費
のコストがかかるということにな
れば、この実証実験あたりでやめ
たほうがよいと思うがどのように
考えられますか？

答

実証実験終了後の実験
装置に関しましては、これまでも
説明してきましたとおり、NEDO
の持ち分は自治体に譲渡される
場合は無償譲渡され、民間分に関
しては条件を付して、その時点の
簿価による有償譲渡ということに
なっていました。また、申請者が
譲渡を受けない場合は、施設は廃
棄されることになっておりました。
今後これで終わらせるのかとい
ますと、3年間の実験結果がいい
だけに、何かいい方法はないのか、
それを模索しているのが現状です。

問

平成21年度の補正予算が
垂水市で2億3,000万円計上
されております。垂水市としては
どのように取り組まれますか？

答

国の対策を考慮しつつ、
財政規律を乱さない範囲で活用で
きる事業をリストアップし、当初
予算編成後に出てきた問題、従来
財源不足でなかなか対応できな
かった事業、次年度以降予定して
いる事業で前倒しが可能な事業に
対応するために取り組んでまいり
ます。

問

コミュニティFMについ
て梅雨、台風シーズンを迎え、ど
のように活用されますか？

答

本市が災害による被害
を防止し、応急対策を実施する上
で、放送による通信、伝達が有効
な手段と考える場合に、放送文を
作成し、FM垂水局が内容を確認
し、放送することになっています。
さらに、緊急を要する場合は、電
話等で放送中に割り込み放送がで
きることもなっております。



中学校閉校記念事業 教育委員会の関与は？

池之上 誠 議員

問

近年の行財政改革の緊
縮予算の中、一番に縮減対象であ
り、青息吐息の瀕死の状態にある
建設事業について、今回一連の国
の補助事業・経済危機対策事業で
ある地域活性化・生活対策交付金
事業、農山漁村活性化プロジェクト
支援交付金事業、公立学校耐震
化事業、浄水場改修事業、中学校
大規模改修事業などの進捗状況・
事業予定を伺う。また、経済危機
対策事業が地元還元される発注
体制が大切であるが、今後の方針
を伺う。

答

地域活性化・生活対策
交付金事業は、発注済22件65%内
市外業者3件13・6%で、落札率
95%である。農山漁村活性化プロ
ジェクト支援交付金事業は、猿ヶ
城総合整備事業関係2事業と道の
駅たるみずのレストランと物販の
拡張工事を20年度繰り越し事業で
行い、7月下旬以降に順次発注予
定である。進捗率は5月末時点で
6%である。耐震診断は、全小学
校（水之上小除く）診断業務は発

注済で、診断結果に基づき耐震補
強計画作成を委託している。中学
校は、大規模改修工事の前に耐震
診断が必要のために、臨時交付金
を使い発注済である。いずれも市
外業者に委託している。浄水場改
修工事は、専門的かつ高度な水処
理技術を必要とすることから、市
外業者に発注予定である。いずれ
の事業も地元発注は、念頭に置き
考慮してきており、今後も発注体
制を検討・研究する。

問

中学校統合準備が肅々と
進んでいるが、各中学校の閉校記
念事業について伺う。

答

4校とも実行委員会を立
ち上げ、具体的活動内容を検討し
ている。予算規模は、三百万円か
ら五百万円であるが、補助金は一
校50万円である。教委としては記
念事業内容の指示はしないが、4
校の連携を図り、派手になり過ぎ
ないよう助言は行いたい。

（その他の質問事項）

- 学校跡地行政財産の移管手続き
- 学校間の交流活動状況



第11回
瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクール



市道脇田市木線の整備及び 中俣農免道路との連結について

川尻 達志 議員

問

中俣農免道路については、建設当時、是井川までの計画でありましたが、将来、市道脇田市木線に繋ぐため延長をしていた経緯があります。脇田市木線の国道への取り付けも急な坂であり、しかも急カーブ、右側は高い崖で、現実に土砂崩れで焼却炉へのアクセスも市木より上がった経緯もあります。さらには近い将来、塵芥処理場も解体する必要があると見込まれます。この近辺の道路整備について執行部の見解を伺いたい。

答

所管課としても、市長答弁のとおり、整備が必要な重点路線として捉えており、現過疎計画にも表題の表記には掲げしているところでございます。また、旧国鉄大隅線の整備につきましては、御指摘のとおり、脇田地区まで農免農道として既に整備されており、また、いまだ国道や中俣台地へのアクセスができない非常に不便な道路と言えます。以上のことから、地権者はもとより地区住民や利用者の御同意をいただければ、新しい路線計画も含めまして、関連機関や関係課との協議を行い整備に向けた検討を図りたいと考えております。なお、円滑な立案計画を推進するためにも、来る来年度からの新過疎法が制定された折にも、引き続き本路線の整備計画を掲げたいと考えております。また来る21年度の経済危機対策の臨時交付金事業におきましても、国道から約500メートルの路面の傷みについては、オーバレイ補修することで計上しているところであります。



臨時交付金は生活支援にも 力をいれ、生活の安定を！

持留 良一 議員

問

政府の補正予算が成立した。追加経済対策も明らかになり、地方の雇用やくらし対策も示された。臨時交付金は公共事業だけでなく、生活対策にも交付される。(事例・小規模児童保育実施支援事業・火災報知器設置事業等)生活支援にも相当な力をいれるべきではないか？

答

本市への交付金の限度額は2億3千万円である。これらをもとに各課が実態の把握に努め提出された予算要求の合計額は6億8,587万円である。従来の一般財源ではなかなかできなかったハード事業に関する部分が必要な予算要求である。このことから、今回の交付金の予算措置としては、遅れているハード事業が主とならざるをえないと考える。

問 学校給食センターの民間委託問題で経費削減は絶対的な根拠にならないことが3月議会で明らかになった。また、委託方式・請負方式であるが、派遣方式であろうが法的な問題を抱え、偽装

請負の懸念や職務内容の矛盾も明らかになった。市長としてどのように考えるか？

答

給食センターの調理業務等の委託については、行財政改革を組織をあげて推進し、聖域なき改革を実施している中、避けて通ることのできない問題であると考える。「美味しく、安全・安心な給食の提供」という本来の趣旨を踏み外すことのないように、安全性の確保について協議等を重ねながら、委託・請負の問題についても業務管理上や事業経営上の独立性を担保しつつ、スムーズな運営が行えるよう努力していく。経費削減の面からも、10年程度のスパンでの効果は試算されており、民間委託によるメリットは充分にあると考える。

問 重症肺炎予防や医療費削減の点からも肺炎球菌ワクチンの公費助成の検討が必要では？

答 全国でも44自治体で実施している。予防医学の観点からも効果があり、関係機関と連携し前向きに検討していく。

平成21年第2回定例会に付議された事件審議結果一覧

番	号	件名	審査結果
議案	第54号	垂水市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決 ※
議案	第55号	垂水市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例案	原案可決
議案	第56号	垂水市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案	第57号	垂水市議会の議決すべき事項を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案	第58号	過疎地域自立促進市町村計画の変更について	原案可決
議案	第59号	内ノ野辺地に係る総合整備計画の変更について	原案可決
議案	第60号	垂水市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案	第61号	平成21年度垂水市一般会計補正予算(第2号)案	原案可決
議案	第62号	平成21年度垂水市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
議案	第63号	平成21年度垂水市と畜場特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
議案	第64号	平成21年度垂水市潮彩町排水処理施設特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
議案	第65号	平成21年度垂水市水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決
決議案	第1号	振り込め詐欺に関する決議について	原案可決
意見書案	第18号	一般国道220号早崎改良(海瀧地区～早咲大橋起点区間)の整備促進に関する意見書について	原案可決
陳情	第15号	垂水市運動公園陸上競技場「公認4種」申請について	採択
陳情	第16号	錦江湾未来総合戦略推進を求める陳情について	趣旨採択 ※
陳情	第17号	教育予算の拡充を求める意見書の採択要請について	趣旨採択
議案	第66号	平成20年度垂水市水道事業会計決算認定について	継続審査
議案	第67号	平成20年度垂水市病院事業会計決算認定について	継続審査

※ 賛成多数 無印は全会一致

**錦江湾横断道路
(鹿児島・桜島間)
調査特別委員会を設置！**

6月18日の本会議で交通の利便性の向上や大隅・九州南部地域の経済浮揚を図るため、薩摩・大隅半島を連結する錦江湾横断道路(鹿児島・桜島間)の早期実現に向けて目的を達成するための特別委員会が新たに設置されました。

また、桜島火山活動対策特別委員会と国道整備促進特別委員会も5月29日の本会議で設置されました。

**錦江湾横断道路(鹿児島・桜島間)
調査特別委員会**

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 森 正勝 |
| 副委員長 | 持留 良一 |
| 委員 | 尾脇 雅弥 |
| 委員 | 堀添 國尚 |
| 委員 | 川尻 達志 |
| 委員 | 川畑 三郎 |
- 桜島火山活動対策特別委員会**
- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 感王寺 耕造 |
| 副委員長 | 池山 節夫 |
| 委員 | 池之上 誠 |
| 委員 | 宮迫 泰倫 |
| 委員 | 徳留 邦治 |

国道整備促進特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 尾脇 雅弥 |
| 副委員長 | 持留 良一 |
| 委員 | 田平 輝也 |
| 委員 | 川尻 達志 |

議員表彰

全国市議会議長会第85回定期総会において、本市議会議員5人が正副議長職4年以上、議員在職30年以上、議員在職10年以上で表彰されました。

6月18日の本会議終了後、議場において表彰状伝達式が行われました。



表彰者(右から)

- | | |
|----------|---------|
| 川畑 三郎 議員 | 葛迫 猛 議員 |
|----------|---------|

- | | |
|----------|----------|
| 北方 貞明 議員 | 池山 節夫 議員 |
| 森 正勝 議員 | |

編集後記

今回の80号より新編集委員で編集作業を行うことになりました。

持留委員長、森副委員長、感王寺委員、大園委員、堀添委員、田平委員の6名です。よろしくお願いいたします。



市議会へ行くっつ

平成21年第3回定例会会期日程案

- | | |
|------|-----------|
| 9月1日 | 本会議 |
| 9月8日 | 本会議(一般質問) |
| 9月9日 | 本会議(一般質問) |

- | | |
|-------|---------|
| 9月11日 | 産業厚生委員会 |
| 9月14日 | 総務文教委員会 |
| 9月16日 | 議会運営委員会 |
| 9月18日 | 本会議 |

※本会議は、市役所3階の議会傍聴席にて傍聴できます。

※委員会の傍聴は、委員長の許可が必要です。

※9月1日、9月18日の本会議は午前10時から、一般質問及び各委員会は午前9時30分からの開会予定です。

※市などへ意見や要望があるときは、だれでも請願書や陳情書を市議会に提出することができます。請願は市議会議員の紹介を必要としませんが、陳情の場合は必要ありません。なお、定例会前の議会運営委員会前日までに受け付けたものが、その会期中に審査されます。日程は変更になる場合がありますので、議会事務局までお問い合わせ下さい。

編集等についての御意見、ご感想等ございましたらお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ

垂水市議会事務局

☎ 32-11111 (358)

メールアドレス

gikai@city.tarunizukagoshima.jp